

令和4年度宮崎地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> 横浜市が実施する「地域包括支援センターにおける公正・中立性の確保に関するアンケート」を用いて相談者に対し調査を行います。 貸室の利用状況を3か月先まで館内に掲示、予約が取りやすいようにします。予約は3か月に1回抽選します。 	<ul style="list-style-type: none"> 事故・ひやりハットの報告書は非常勤職員を含めて情報共有し、原因、対策を検討します。特に今後の防止策は周知し未然に防止することに取り組みます。 個人情報保護研修は年2回施設内で実施します。月1回各部署会議で防止取組リストを唱和し、確認します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<ul style="list-style-type: none"> 「高齢者が要介護状態になることをできるだけ防ぐ(遅らせる)」「要支援状態になってもその悪化をできる限り防ぐ」ために、高齢者自身が地域において自立した日常生活を送ることができるようなケアマネジメントを実践します。 心身の機能の改善だけでなく、地域の中で生きがいや役割をもって生活できるよう、「心身機能」「活動」「参加」のバランス良いケアマネジメントをアプローチします。 	<ul style="list-style-type: none"> ①介護支援専門員としての資質を向上します。 ②ケアプランの質を高めます。 ③安定した経営基盤を確率します。 ケアマネー1人当たり要介護管さん35件の給付を目指します。
利用料金・実費負担		指定居宅介護支援を提供した場合の利用料の額は厚生労働大臣の定める基準によるものとし、当該指定居宅支援が法廷代理受領サービスである時は利用料を徴収しません。通常の事業の実施地域をこえて行なう指定居宅介護支援に要した交通費は、その公共機関利用実費を徴収します。公共機関を利用しない場合は徴収しません
職員体制	経験のある看護師1名/主任介護支援専門員1名/社会福祉士1名	主任介護支援専門員1名(常勤兼務) 主任介護支援専門員1名(常勤専任) 介護支援専門員1名(常勤兼務)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)

<p>目標</p>	<p>・通所介護 日頃、外出の少ないご利用者様に健康チェック、入浴、食事、体操、レクリエーション等のサービスを提供することで、一日を楽しく、安心、安楽に過ごしていただきます。また、その有する能力に応じ、自立した日常生活が送れるよう援助します。信用と信頼を大事に丁寧に妥協せず取り組みます。 ・第1号通所事業 楽しく生き生きと過ごしていただくとともに、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるように支援します。</p>		
<p>実施体制</p>	<p>【実施日数】 週7日(年末年始12/29～1/3を除き年中無休) 【提供時間】 9:00～16:00、9:30～16:30、10:00～13:00、10:30～13:30 【定員】 35名</p>	<p>【実施日数】 【提供時間】 【定員】</p>	<p>【実施日数】 【提供時間】 【定員】</p>
	<p>【通所介護】 ・1割負担分 要介護1 703円 要介護2 829円 要介護3 961円 要介護4 1,092円 要介護5 1,225円 ・2割負担分 要介護1 1,405円 要介護2 1,658円 要介護3 1,921円 要介護4 2,183円 要介護5 2,449円 ・3割負担分 要介護1 2,107円 要介護2 2,486円 要介護3 2,882円 要介護4 3,274円 要介護5 3,673円 ・入浴介助加算(Ⅰ) 1割負担 43円 2割負担 86円 3割負担 129円 ・入浴介助加算(Ⅱ) 1割負担 59円 2割負担 118円 3割負担 177円 ・個別機能訓練加算(Ⅰ) 1割負担 60円 2割負担 120円 3割負担 180円 ・口腔機能向上加算(Ⅱ) 1割負担 172円 2割負担 343円 3割負担 515円 ・科学的介護推進体制加算 1割負担 43円 2割負担 86円 3割負担 129円 ・サービス提供体制強化加算(Ⅲ) 1割負担 7円 2割負担 13円 3割負担 20円 【第1号通所事業】</p>		

<p>利用料金・実費負担</p>	<p>【第1号通所事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業対象者,要支援者1,要支援者2(週1回利用) 1割負担 1,793円 2割負担 3,585円 3割負担 5,377円 ・事業対象者,要支援者2(週2回利用) 1割負担 3,675円 2割負担 7,350円 3割負担 11,025円 ・運動器機能訓練加算 1割負担 242円 2割負担 483円 3割負担 724円 ・口腔機能向上加算(Ⅱ) 1割負担 172円 2割負担 343円 3割負担 515円 ・サービス提供体制強化加算(Ⅲ) 事業対象者,要支援1,2(週1回利用) 1割負担 26円 2割負担 52円 3割負担 78円 ・サービス提供体制強化加算(Ⅲ) 事業対象者,要支援2(週2回利用) 1割負担 52円 2割負担 103円 3割負担 155円 ・科学的介護推進体制加算 1割負担 43円 2割負担 86円 3割負担 129円 <p>【通所介護・第1号通所事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食事 750円 ・介護職員処遇改善加算Ⅰ 介護報酬総単位数×5.9%(加算率)×10.72(地域単価)の額を原則1割、一定以上所得者は2割又は3割負担 ・介護職員等特定処遇改善加算Ⅱ 介護報酬総単位数×1.0%(加算率)×10.72(地域単価)の額を原則1割、一定所得者は2割又は3割負担 		
<p>職員体制</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者1名(常勤兼務1名) ・生活相談員3名(常勤兼務3名) ・看護職員3名(常勤兼務1名、非常勤兼務2名) ・介護職員14名(常勤兼務4名、非常勤10名) ・機能訓練指導員3名(常勤兼務1名、非常勤兼務2名) ・運転業務員11名(常勤兼務3名、非常勤7名、非常勤兼務1名) 		
<p>契約者数等</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>

令和4年度「横浜市宮崎地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,651,698		17,651,698		17,651,698	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	3,587,500		3,587,500		3,587,500	
収入合計	21,239,198	0	21,239,198	0	21,239,198	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,730,800	0	13,730,800	0	13,730,800	
本俸	10,984,640		10,984,640		10,984,640	
社会保険料	961,156		961,156		961,156	
手当計	1,606,503		1,606,503		1,606,503	
健康診断費	82,385		82,385		82,385	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	96,116		96,116		96,116	
その他			0		0	
事務費	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	
旅費	9,462		9,462		9,462	
消耗品費	265,302		265,302		265,302	
会議贈い費			0		0	
印刷製本費	9,080		9,080		9,080	
通信費	224,875		224,875		224,875	
使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	0	21,120	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	21,120		21,120		21,120	
その他			0		0	
備品購入費	32,219		32,219		32,219	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	1,035		1,035		1,035	
振込手数料	12,682		12,682		12,682	
リース料	308,874		308,874		308,874	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	115,351		115,351		115,351	
事業費	440,000	0	440,000	0	440,000	
運営協議会経費	0		0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	440,000		440,000		440,000	
その他			0		0	
管理費	5,594,398	0	5,594,398	0	5,594,398	
光熱水費	3,415,579		3,415,579		3,415,579	
清掃費	671,564		671,564		671,564	
機械警備費	175,191		175,191		175,191	
設備保全費	1,008,321	0	1,008,321	0	1,008,321	
空調衛生設備保守	467,175		467,175		467,175	
消防設備保守	72,996		72,996		72,996	
電気設備保守	139,180		139,180		139,180	
害虫駆除清掃保守	35,039		35,039		35,039	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	293,931		293,931		293,931	
共益費			0		0	
その他	323,743		323,743		323,743	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	21,239,198	0	21,239,198	0	21,239,198	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	440,000	0	440,000	0	440,000
自主事業 収支	△ 440,000	0	△ 440,000	0	△ 440,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	0	21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 21,120	0	△ 21,120	0	△ 21,120	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度「横浜市宮崎地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,267,000		24,267,000		24,267,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,800,000		5,800,000		5,800,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	30,221,000	0	30,221,000	0	30,221,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,900,000	0	25,900,000	0	25,900,000	
本俸	16,961,846		16,961,846		16,961,846	
社会保険料	3,639,548		3,639,548		3,639,548	
手当計	4,875,833		4,875,833		4,875,833	
健康診断費	62,323		62,323		62,323	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	360,450		360,450		360,450	
その他	0		0		0	
事務費	1,400,000	0	1,400,000	0	1,400,000	
旅費	11,828		11,828		11,828	
消耗品費	529,663		529,663		529,663	
会議ठीい費			0		0	
印刷製本費	9,080		9,080		9,080	
通信費	473,985		473,985		473,985	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	32,219		32,219		32,219	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	3,035		3,035		3,035	
振込手数料	11,446		11,446		11,446	
リース料	82,080		82,080		82,080	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	246,664		246,664		246,664	
事業費	1,284,000	0	1,284,000	0	1,284,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	400,000		400,000		400,000	
その他			0		0	
管理費	1,511,000	0	1,511,000	0	1,511,000	
光熱水費	957,829		957,829		957,829	
清掃費	178,516		178,516		178,516	
機械警備費	46,569		46,569		46,569	
設備保全費	268,031	0	268,031	0	268,031	
空調衛生設備保守	124,185		124,185		124,185	
消防設備保守	19,404		19,404		19,404	
電気設備保守	36,996		36,996		36,996	
害虫駆除清掃保守	9,313		9,313		9,313	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	78,133		78,133		78,133	
共益費			0		0	
その他	60,055		60,055		60,055	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	30,221,000	0	30,221,000	0	30,221,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	654,000	0	654,000	0	654,000
自主事業 収支	△ 654,000	0	△ 654,000	0	△ 654,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市宮崎地域ケアプラザ

2022年4月1日～ 2023年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	575,000			821,000		821,000	17,116,000		17,116,000	85,499,000		85,499,000	8,234,000		8,234,000
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	575,000	0	575,000	821,000	0	821,000	17,116,000	0	17,116,000	85,499,000	0	85,499,000	8,234,000	0	8,234,000
支出	人件費			0	25,900,000		25,900,000			0	89,719,000		89,719,000			0
	事務費			0	1,400,000		1,400,000			0	10,400,000		10,400,000			0
	事業費			0	1,284,000		1,284,000			0	6,149,000		6,149,000			0
	管理費			0	1,637,000		1,637,000			0	18,975,000		18,975,000			0
	その他			0	0	0	0	0	0	0	232,000	0	232,000	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0	232,000		232,000			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	30,221,000	0	30,221,000	0	0	0	125,475,000	0	125,475,000	0	0	0
	収支 (A) - (B)	575,000	0	575,000	-29,400,000	0	-29,400,000	17,116,000	0	17,116,000	-39,976,000	0	-39,976,000	8,234,000	0	8,234,000

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ワンコイン音楽サロン	H20	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	「歌う」「新しい歌を覚える」事や声を出すための毎回欠かさず行うストレッチ、発声練習で体と心の健康作りを支援。また継続し歌うことでの記憶訓練になります。地域住民・多世代交流の場。	1：高齢者		月替わりで季節の歌などを歌い、まつり等で披露する練習曲の指導を行う。 毎月第1土曜日	5	
2	新大人の学校	H28	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	学習療法を用いた、認知症・介護予防・改善を目指し、基本的に難易度の低い問題を解いて脳トレを行い、若々しさを保つための教室。	1：高齢者		独自でチャレンジできる方を対象としてご自分で答え合わせをする座学だけの教室の開催。毎回文字色読みテストを行う。 第1・第3火曜日	5	
3	大人の学校	H24	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	学習療法を用いた、認知症・介護予防・改善を目指し、難易度の低い問題を解いて脳トレを行うサロンです。またレクなどで歌や体操など用いて地域の方やボランティアの方との交流の場。	1：高齢者		簡単な計算ドリル、音読をし漢字の書き取りをする。学習が終わると皆で歌を歌い、体操やレクなどで交流を図る。 毎週火曜日（第1～第4）	5	
4	しあわせサロン宮崎 しあわせランチ	H15	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	家庭に閉じこもりがちな高齢者の外出や仲間同志の交流を図る。また、高齢者同士の見守り、CPとのかかわり方も随時伝えていく場。介護予防啓発。またレク参加でボランティア団体に呼びかけ育成も図る。	1：高齢者		季節の食事の提供とレクリエーションでは脳トレ、体操、歌、ボランティア演奏団体の参加などで交流をする。令和2年度においては参加登録者限定でカレーライスを定番としたお弁当の持ち帰り企画（しあわせランチ）を立ち上げ、継続する。毎月第2水曜日	5	
5	天使のほっぺ	H20	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	0歳～1歳児親子を対象に親子同士の子育て相談や情報交換をするサロン。また、子どもの発育に合わせた講座を開く。	3：養育者及び乳幼児		親子同士が集まる交流の場として離乳食や口腔の健康、体操やマッサージ、リズム体感など講師による講座を開く。 毎月第2月曜日	5	
6	元気なほっぺ	R3	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	1歳半以上2歳児親子を対象の親子同士の交流の場。子育て講師による子どもの発育を運動や遊び、時には座学で学び体験する。また、子育て相談の情報交換をする。	3：養育者及び乳幼児		はじまりの歌から名前を呼んで交流、音楽で行進！手遊びや絵かきうたなど 毎回元気に開催。 毎月基本第4月曜日	5	

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
7	宮崎脳いきいきマージャンクラブ	H22	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	マージャンをツールとして脳トレを行い、介護予防・引きこもり防止を図る。4人単位の対戦交流は認知症予防として有効である。定期開催で仲間づくりも図る。	1：高齢者	5	宮崎地域CP版のルールにて行う健康マージャン。4人単位で申込制にし、1日2組程度の少人数にする。空いている部屋での日程調整もする。 基本第1・3木曜日		
8	ぽっぽっぽっ with みやざキッズ	H24	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	乳幼児親子同志とおはなし会ボランティアグループ・CP職員の交流の場。	3：養育者及び乳幼児	5	親子サロンのおはなし会を開催する。子育て相談などを行う。読み聞かせ、手遊びなどで交流を図る。 毎月第3月曜日		
9	男性のための料理教室	H15	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	男性の初心者向け料理教室。料理をツールとし、仲間づくり、居場所づくりを図る。	1：高齢者	5	社会情勢で料理が難しい今、食に関する歴史ウォーキングなどを取り入れ顔合わせを行う。再開時は料理の基本から簡単な料理を行う。 毎月第3水曜日		
10	小学生自由研究	H20	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	小学生児童に地域CPを知って頂く。学年を越えた地域小学校同士児童の交流。学ぶ面白さを体験する。グループワークの大切さ、プロセスを学ぶ。	4：子ども・青少年	5	身近にあるものを使って物の形やなりたちを考える物づくりや研究をする。工作教室。		
11	親子の工作教室	R4	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域の施設に出向いて、親子にケアプラザを知っていただく。	4：子ども・青少年	5	未就学児や小学生低学年のお子さんとする、親子の工作教室。		
12	宮崎アフタヌーン演奏会	H28	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	音楽を通して地域住民同士の交流を図る。また、貸室団体へのボランティア育成。	5：地域	1	当CPにて活動の演奏団体がボランティア団体としてミニコンサートを行い、参加者と交流。 ギターとピアノの演奏団体に活動発表を依頼し、音楽だけの静かなひとときを過ごす。 年開催6月、11月		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	ケアぶらっと歩こう ウォーキング	H29	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	認知フレイル、認知症の予防を兼ねて、集まった仲間と歴史ガイドを楽しむ。密を回避できる距離を取り、ウォーキングする。	1：高齢者		西区4ケアプラザと西区社会福祉協議会共催の歴史ウォーキング。地域の歴史を知る。		
14	ラジオ体操 夏休み子ども企画	R3	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	多世代の住民が声を掛け合う地域づくりを図る。地域町内会との共催	4：子ども・青少年		5 夏休みのラジオ体操で集まった地域住民の多世代交流		
15	昼どきラジオ体操	R3	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	健康体操をツールとし、地域住民が外出し近隣と顔を合わせる機会や、参加継続を図ることで体づくりが出来る。また、プラザへの動きを作る。	5：地域		1 平日の昼前にプラザ駐車場にてラジオ体操を行う。		
16	ダンスで体操	R4	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	フレイル予防として有効な足踏みをカントリー音楽を楽しみながらダンスをする。			平日のラジオ体操終了後に世界の音楽でステップ重視のラインダンスを行う。		
17	みやざき学習室	R3	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	暮らしに潤う地域支援としてプラザの空室を有効に使う 学習や読書の居場所づくり 世代の違う利用者にプラザへの動きを作る	5：地域		1 毎月月末月曜日を基本とし、来館者のニーズに応えながら流動的に空室を利用する読書や学習などでの自身の居場所づくり。 随時		
18	よこはまシニアボランティアポイント研修会	H29	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	コロナ禍でない時期では交流も図れる 元気な高齢者が地域施設等でボランティア活動をする事により、生きがいづくりを促進、地域とのつながりを深くし生活を豊かになるよう図る	1：高齢者		5 よこはまシニアボランティアポイント事業の概要、ボランティア活動の基礎知識と活動場所案内		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
19	第23回 みやざきまつり ボランティア交流会	H15	1：地域活動交流事業	2：発展させる ねらい	まつりを通して地域住民にケアプラザの置かれている意味を伝える。関係団体、関係施設との協力も得る。ケアプラザにてボランティア活動をしている個人・団体の意見交換の場にもなる。	5：地域		5 昨今の社会状況を踏まえ、防災、防犯、地域の安全などくらしについて考える展示地域の作品展示やバザー販売 写真、映像にてプラザの協力団体の紹介住民を交えて防災訓練を行う参加者の活動紹介を設定。同じ施設で活動している方々が情報交換をする。		
20										
21	地域高齢者の移動支援	R4	5：共催（1と3）	2：発展させる ねらい	移動困難地域の高齢者に、外出の機会を提供する。ケアプラザから遠い地域の方でも移動を支援することで、事業参加のきっかけ作りとなる。また、日常の買い物支援などにも繋げていく。	1：高齢者	1、5	外出のきっかけ作り 自主事業でお試しの移動支援をする		
22	介護者のつどい	H20	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護者同士の交流、情報交換、情報共有する。また社会とつながりを持ちひとりで背負わないよう思いを表出し、介護負担の軽減や虐待予防のセーフティネットとなる。	5：地域		茶話会・交流会 リフレッシュ企画		
23	キャラバンメイト交流会	H30	7：共催（1と2と3）	2：発展させる ねらい	宮崎地域ケアプラザのエリア内キャラバンメイトが集まり、今年度企画している認知症サポーター養成講座の内容や企画について話し合いの場を持つ。	5：地域		会議		
24	認知症サポーター養成講座	H20	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	認知症への理解者を増やし、地域の見守りの目に繋げる。	5：地域		地域住民主体のサロンでの開催 学校での開催など予定している		

